

経皮的な高周波カテーテル心筋燃焼術(カテーテルアブレーション)を受けられる()さま (入院診療計画書)
 主治医() 担当看護師()

経過	入院日	術前	術後	術後1日目
検査	心電図 	経皮的な高周波カテーテル心筋燃焼術	心電図	
点滴	点滴の針を入れます	6時から点滴を始めます 	圧迫除去まで点滴があります 抗生剤の点滴があります(帰室時)	
内服		6時に指示のお薬を内服してください 		
処置	身長・体重・ウエスト・ヒップ測定 検温(入院時、14時、19時) 毛剃り 心電図モニター装着 	検温(6時、出棟時) 	点滴の針を抜きます 検温(帰室後、14時、19時) 止血確認後、足の付け根の圧迫をとります	心電図モニター除去 検温(6時)
安静度・リハビリ	制限はありません 	車椅子で治療に向かいます	ストレッチャーで病室に戻ります 圧迫除去までベッド上安静、穿刺側の足の屈曲不可です 圧迫除去した後は、病棟内を歩けます	制限はありません 
食事	常食	起床後より絶食、飲水可	術後からご飯再開です 圧迫中の場合は寝たまま食べられます	
清潔	入浴 	術衣に着替えます		
排泄	トイレ	尿の管を入れます	圧迫除去後、尿の管を抜きます	
患者・家族への説明	北5病棟オリエンテーション 薬剤師による内服説明があります 		看護師による退院指導があります 	
担当看護師				

